

鳥栖市投げ込み資料

平成30年8月10日

報道機関各位

鳥栖市建設課長 佐藤 晃一

味坂スマートインターチェンジ(仮称)の新規事業化箇所の決定について

本日、味坂スマートインターチェンジ(仮称)の新規事業化が決定されましたので市長のコメントを別紙のとおりお知らせいたします。

(担当) 産業経済部 建設課 道路河川整備係 桑形(くわがた)

Tel 0942-85-3597

平成 30 年 8 月 10 日

産業経済部建設課
内線：3597
直通：0942-85-3597
担当： 桑形(くわがた)

味坂スマートインターチェンジ(仮称)の 新規事業化箇所の決定について

【市長コメント】

本市はこれまで、味坂スマートインターチェンジ(仮称)*の設置に向け福岡県、佐賀県、小郡市と一体となり国に対し要望を行ってきたところです。

本日、新規事業化の箇所に決定しましたので、お知らせいたします。また、整備に着手できる運びとなったことを、関係各位に深く感謝申し上げます。

味坂スマートインターチェンジ(仮称)の整備は、本来持つ高速道路沿線地区というポテンシャルを十分に活用し、高速道路へのアクセス向上、特に、住民生活の利便性向上、物流の効率化、また、周辺開発・企業誘致の促進等、将来の地域発展に寄与する大変意義ある事業と考えております。

今後は、西日本高速道路株式会社や、福岡県、佐賀県、小郡市、鳥栖市の 2 県 2 市と連携協力しながら、味坂スマートインターチェンジ(仮称)の整備を進めてまいります。

* 九州自動車道(鳥栖ジャンクションと久留米インターチェンジの間)に、新たに設置を目指しているインターチェンジ

平成 30 年 8 月 10 日

九州地方整備局

あじさか
味坂スマートインターチェンジ^{※1}が今年度新規事業化
～物流の効率化、周辺開発・企業誘致の促進に貢献～

高速道路の有効利用や地域経済の活性化等の効果が期待されるスマートインターチェンジ^{※2}について、九州では、昨年度準備段階調査箇所となり検討や調整を進めていた「味坂スマートインターチェンジ（仮称）^{あじさか}※1」が新規事業化となりました。このスマートインターチェンジの整備により、物流の効率化、周辺開発・企業誘致の促進などが期待されます。

なお、本日付けで、全国で7箇所を新規事業化し、新たに6箇所で開催段階調査を実施することになりました。

※1 スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

※2 スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

○九州管内の新規事業化箇所

- ・ 名称（仮称）：味坂スマートインターチェンジ^{あじさか}
- ・ 連結位置：福岡県小郡市福童^{おごおり ふくどう}
- ・ 路線名：九州縦貫自動車道鹿児島線（鳥栖JCT～久留米IC間）^{とす くるめ}

【添付資料】

- ・ 別紙-1 スマートICの進め方／九州のスマートIC箇所図
- ・ 別紙-2 本省記者発表資料「高速道路会社への事業許可およびスマートインターチェンジの準備段階調査の採択を行いました」

【問い合わせ先】

九州地方整備局 〔代表〕 092-471-6331 〔直通〕 TEL 092-476-3543
企画部広域計画課 課長 鈴木 昭人（内線3211）
課長補佐 坂本 淳一（内線3212）